

第一回チャリティお笑いライブ『はとライブ』報告書

文責：奥津日向子/Habitat for Humanity CC

▼日時：10月9日火曜日

19:00 開場 19:30 開始～21:30

▼場所：新橋区民会館（JR 恵比寿駅より徒歩 8 分）

渋谷区恵比寿 1-2 7-1 0 新橋区民会館 4F 大集会室

電話：03-3444-0461

▼ 趣旨、概要：笑って楽しむ事が、人助けに繋がるイベント、「はとライブ」 笑いが地球を救う！！入場料、おひねり募金、で集まったお金を協力 NGO/NPO 団体に全額寄付します。（会場費、経費を除く）

<はとライブの楽しみ方 >

はとライブではお客様がおひねり募金でお笑い芸人の面白さを評価いたします。芸人のネタが終わるたびにおひねり募金タイムが設けられます。

<募金タイムとは？>

ネタ終了後 募金箱を持ったおひねり募金回収係が客席を歩き回ります。お客様は面白いとか応援したいと思ったら募金箱に 1 円でも 100 円でも千円でも自分でお決めになった金額をお入れください。

※もちろん強制徴収ではございませんので、たくさん入れて頂いてもまったく入れていただかなくても自由となります。

集まったおひねり募金はすべて協力 NGO/NPO 団体に寄付されますので芸人さんは面白ければそれだけ貢献度が高いということになります

<参加チャリティー芸人/タレント>

すっぽん大学 ゴー☆ジャス 冷蔵庫マン 亀子のぶお
がつつきたいか ささきひろみ 宇宙兄弟 あどぼるーん
フィフィ（ファラオの申し子） ティアナ ミニ沢
ぺよん潤 キャラメルマシーン

▼ 総括フィードバック

約 1 ヶ月という短い準備期間の中で、結果として 97 名の来場数と 8 万円以上のファンドを集めることが出来た。寄付先団体のスタッフがお客さんに直接団体説明をし、ライブの最後には直接収益金を手渡すという透明性と、お金を頂く前にしっかりと趣旨を説明することでお客さんの理解も深まったのではないかな。またお

笑いに興味のある人とボランティアに興味のある人との相乗効果を実感できた。会場の雰囲気やお客さんの反応を見てみても、「お笑い」という気軽なチャリティイベントという感じがとても良かったと思う。改善点として挙げられることは、「おひねり」について。ライブが進むにつれてお客さんのお財布の中の小銭が段々減ってゆく…今回、途中で両替を頼まれたりしたので、次回以降はライブ前の両替などがあるととっても良い。また、エンディングではハビタットとしてもう少し「集まったお金は建築資材費、活動費として大切にに使わせて頂きます」というメッセージをもう少しお客さんに伝えるべきだったと思う。楽しいだけで終わらせないことが次に繋がるポイントとなる気がする。

すっぽん大学と非営利団体ハビタットのコラボレーションで実現した今回の企画。多額の寄付金とハビタットを知ってもらう機会、そして楽しいチャリティを与えてくださった主催すっぽん大学さんには、これ以上の待遇はないというくらい感謝しております。これからも中長期的にこういうイベントが続くといいな。

▼ 会計報告

・収益金：97,569 円+25 セント…a

(内訳) 入場料：97 名×500 円=48,500 円

おひねり：32,569 円+25 セント

すっぽん大学Tシャツ売上げ：1500 円×11 枚=16,500 円

・会場費：15,000 円…b

・総支援金：a-b=82,569 円

※今回の支援金(82,569 円)につきましてはハビタット・ジャパンを通じて海外建築活動資金として活用させていただきます。

▼ 来場者の声

『芸人さんもこういうのに協力してくれるのかと驚いたけどなんか嬉しかった』

『こんなに豪華なゲストでこの値段は格安。気軽に参加してみようと思えた』

『芸人さんたちがかっこいい♡』

『少しの自分のお金でも助けになるんだとリアルに感じた』

『出演者が終わった後に外に出てきてくれたのが親近感を感じた、よかった』

『募金タイムは結果的にお金がたくさん集まってよかったけれど、少～し強制的なイメージをも持った。もう少し任意って感じになるといいな』

▼ 参照 HP

はとライブ HP

<http://ameblo.jp/hatolive/>

寄付先 : Habitat for Humanity
<http://www.habitatjp.org/>

▼当日の様子

